

京都府内で相談業務等に携わる職員対象

令和5年度

認知

行動療法

セミナー

令和5年

11月29日(水)

14:30-17:00

Zoomによる

オンライン開催

定員：100名

●テーマ

地域の相談支援にいかす
遷延性悲嘆症の基礎知識

武蔵野大学

客員教授 黒澤 美枝 先生

詳しくは裏面をご覧ください

参加無料

申し込みフォーム <https://forms.office.com/r/yXL305T1CY>

【申し込み締め切り：令和5年11月10日(金)】



申し込みフォーム

京都府精神保健福祉総合センター

平成23年度から開催しています認知行動療法セミナーを今年度も開催します。

今回は自死遺族のケアなどを専門としておられる、武蔵野大学客員教授 黒澤 美枝 先生をお招きしております。

黒澤先生の講義をとおして、「地域の相談支援にいかす遷延性悲嘆症の基礎知識」をテーマに認知行動療法の観点を踏まえながら支援方法を考えていきます。

●聴講者へのメッセージ

武蔵野大学 客員教授 黒澤 美枝 先生

大切な人を失うことは、遺された者における自殺や精神疾患のリスク要因とされています。また支援者にとっても、患者さん、同僚や自身の家族を失うことは心身の健康だけでなく、業務への意欲や効力感に大きな影響を与えます。本研修では、前半では、地域の相談支援において留意すべき遷延性悲嘆症の基礎についてお話しします。この知識は、遺族や被災者への支援の際に役に立つばかりではありません。支援者にとっても、死別の際に自身の悲嘆に向き合い、地域で再び支え続けるために知っておくべき内容でもあります。このため、後半では、遷延性悲嘆症の集団認知行動療法プログラムの中から一般向け研修部分(STEP-1悲嘆と対応)をご紹介します。聴講される皆様におかれましては、ご自身の経験をもとに、地域の仲間と実際にこのワークに御参加いただき学びを深めていただければと思います。

それではお目にかかることを楽しみにしております。

●申し込みについて

※定員に達し次第、締切りますので御了承ください

※申し込みフォームがうまく開けない場合は、下記までお問い合わせください

※院内研修等に御利用になる場合は、個別に御相談ください

申し込みが完了しましたら、後日メールにて詳細をお送りいたします。
令和5年11月24日を過ぎてもメールが届かない場合は恐れ入りますが、下記までお知らせください。

<お問い合わせ> 京都府精神保健福祉総合センター 相談指導課 南・吉村
TEL : 075-641-1810 E-mail : mhc-d@pref.kyoto.lg.jp